あっぺとっぺ新聞

菅生西中学校
2-B
大宮愛友

推しが住む街宮城

ハイキューの聖地と言われる仙台市

私の推しはハイキュー!!に登場する月島蛍。彼が暮らす舞台となったのは豊かな自然と歴史、そして熱いバレーボールの情熱が息づく宮城県です。仙台市や石巻市などには物語にゆかりのある場所が点在し、アニメの世界に入り込んだような気分を味わえます。仙台駅から広がる賑やかな街並み、そして松島の美しい景観やずんだ餅などのグルメも魅力。月島が通う烏野高校のモデルとなった学校や練習試合の舞台を訪れると、作品の熱量がそのまま蘇ります。推しが息づく街を歩けば、日常が特別に変わり、宮城がもっと好きになる。宮城はまさに推しと共に生きる、喜びを感じられる場所なのです。私も、きっと必ず行きたいと思っています！

聖地巡礼スポット

- カメイアリーナ仙台
- インターハイ予選や春高バレーの予選会場
- 仙台駅周辺
- 仙台市内南店街
- コラボイベントなどが開催される

次は嶋へGO!

月島蛍という男。

冷静な瞳もクールな言葉も、すべてに心が奪われる。長身から放たれる鋭いブロックに憧れ、響くイケボに恋

ほんの僅かいらだちと焦りを含んだ綻びを

そしたら、情熱みくしてて孤高に戦うて永遠の光。月島蛍、あなたがたりんが果せなかった夢を背負い放つ存在、自らの誘りで仲間と共に戦う姿こそ、月島蛍という男の真髄だ。烏野に誘われ、ミドルブロッカーとして、一緒にも、ファンが多い。

まってたよ

その背中は私にとって推しで本当に良かったと思える選手として輝きを放ち、共に戦う姿こそ、

私にとってのバレー

私がバレーを始めたのは、小学生の時に友達が入っていたからという単純な理由でした。最初は楽しくなくて、練習も辛くて、正直辞めたいと思ってたこともあります。けれど中学生になり試合に出るようになってからは、仲間とコートに立つ喜びを知り、少しずつ夢中になっていきました。そんな時に出会ったのがハイキューです。中でも月島蛍の存在は私にとって大きな憧れとなりました。冷静なブロックで、チームを救う姿。孤高に見えて実は仲間を想う彼の強さに、何度も心を震わされました。私は、同じブロック担当にしてるからこそ「ツッキーみたいになりたいし」と強く思います。いつか自分も仲間を守れる壁となれるよう、努力を続け、青春をこのコートに懸けたいです。一つ一つの試合で自分にできることを丁寧に積み重ね、仲間に支えられながらも確実に成長していきたい。月島蛍のように冷静さと情熱を大切にして、全ての試練に全力で立ち向かえる選手を目指して行きたい。頑張るぞ～！ライト～！

月島蛍の強さ

ひびきなんだろうって、すてきなんだろうって、見つけられたこと、それしく思いました。